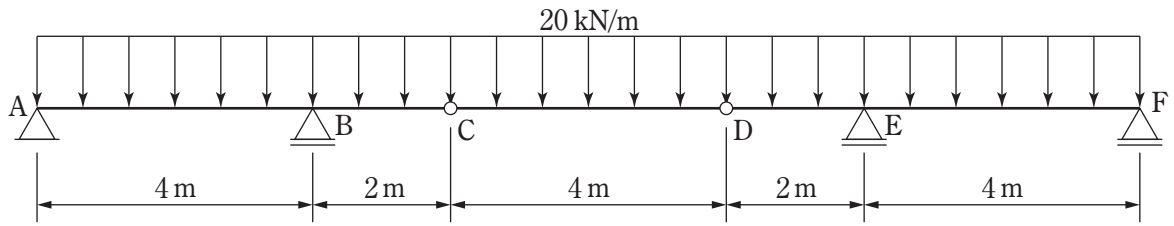


図のようなゲルバー梁において、 $20\text{ kN/m}$ の等分布荷重が全長に作用しているとき、支点Bの鉛直反力の大きさはいくらか。



1.  $110\text{ kN}$
2.  $120\text{ kN}$
3.  $130\text{ kN}$
4.  $140\text{ kN}$
5.  $150\text{ kN}$

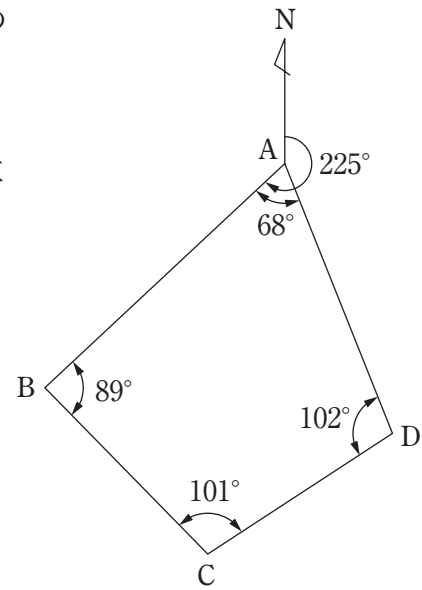
正答：5

図のような閉トラバース ABCD の各内角の測定値は次のとおりであった。

$$\angle A = 68^\circ, \angle B = 89^\circ, \angle C = 101^\circ, \angle D = 102^\circ$$

測線 AB の方位角が  $225^\circ$  であるとき、測線 CD の方位角は次のうちどれか。

1.  $35^\circ$
2.  $40^\circ$
3.  $45^\circ$
4.  $50^\circ$
5.  $55^\circ$



正答：5

セメントに関する次の記述A～Dのうちには妥当なものが二つある。それらを選んで正しいのはどれか。

- A. セメントクリンカーの組成化合物のうち、反応が極めてはやい化合物の水和による瞬結を防止するため、セメントには石膏が添加される。
- B. セメントの水和反応は発熱反応であり、マスコンクリートでは一般的に水和熱の小さいセメントが使用される。
- C. セメントは、粉末度が大きいほど強度の発現がおそくなり、水和熱が低くなる。
- D. セメントが風化すると、強熱減量は減少し、密度は大きくなる。

- 1. A, B
- 2. A, C
- 3. B, C
- 4. B, D
- 5. C, D

正答：1